

入院診療計画書 (IgA腎症 ステロイド導入の患者さんへ)

ID番号 @PATIENTID
病名 (他に考える病名)

氏名 @PATIENTNAME
症状

様


@PATIENTWARD 病棟 @PATIENTROOM 病室

担当医師 @USERNAME 印

担当看護師

担当薬剤師

@SYSYDATE

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
経過	入院日	治療開始日	治療2日目	治療3日目	治療4日目	治療5日目	退院日	
目標	治療の内容や、ステロイド剤の副作用について学びましょう	吐き気や、熱がある場合はすぐに知らせましょう 感染予防のため日常生活の注意点を守りましょう						退院後の自宅療養の注意点について学びましょう
検査	血液、尿検査、心電図、胸部レントゲン検査、骨密度					血液、尿検査があります		
治療・処置	尿は全てためて下さい							<div style="border: 2px solid pink; padding: 10px;"> <p>◆退院後の生活について、わからないことがあれば、最寄りの看護師におたずねください。</p>  </div>
観察	体温・脈拍・血圧測定 体重測定 (朝食前) 食事摂取量							
注射	点滴はありません		ステロイド点滴 2日目	ステロイド点滴 3日目 (終了)	点滴はありません			
内服	薬剤師と看護師が内服薬を確認します。お薬手帳、または処方箋のコピーをお見せ下さい。	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center;"> <p>持参薬は、医師の指示通りに服用してください</p> </div>		治療3日目以降で抗生物質内服開始 (週2日のみ内服)		ステロイド薬が内服に変わります (1日おき)	× 内服しない	○ 内服
食事	蛋白・塩分制限食							
生活・行動	行動制限はありませんが、外出はできません。	点滴をしていますが、行動制限はありません。点滴の時間に合わせながらシャワー浴も可能です。※清潔行動については、看護師と御相談下さい						
説明	<div style="border: 2px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>◆ステロイド内服中は免疫力が低下しますので、感染予防が大切になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ★体は清潔に保ちましょう ★爪は短く切り、皮膚を傷つけないようにしましょう ★病室の外に出るときは、マスクを着用しましょう ★各食後と就寝時はうがいをし、歯磨きをしましょう。(歯ブラシは柔らかいものを使用しましょう) ★手洗いをしましょう。病室に入る場合は入口の手指消毒薬を使用しましょう  </div>		<div style="border: 2px solid pink; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>◆ステロイド治療後、こんな症状がある場合は、看護師にお知らせください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・吐き気、胃痛 ・発熱、せき、感冒、かぜ症状 ・口がかたく ・鼻血、歯肉出血 ・不眠、イライラ、気分が高揚する </div>			<div style="border: 2px solid pink; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>◆退院後、以下のようなことがあれば、我慢せず外来にお電話下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・38度以上の熱がつづく ・下痢が何日もつづく ・便秘が何日もつづく ・嘔吐や吐き気がつづく、水分がとれない ・・・など  </div>		

注1) 病名は現時点で考えられるものであり、今後の検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2) 入院期間については現時点で予想されるものです。

医科大学附属病院 バス承認番号 (No.266) 承認月日 (2017年11月1日)

特別な栄養管理の必要性

有 ・ 無

上記内容について説明を受け同意いたしました。

署名:

続柄: